

平成 31 年 3 月 1 日

報道関係者各位

山口市

**大河ドラマ「麒麟がくる」明智光秀ゆかりの地  
山口市のお米で造った日本酒をお披露目  
3月6日(水)10時30分～ 十五社神社**

山口市（市長 林宏優 以下 当市）にゆかりの明智光秀が主人公の大河ドラマ「麒麟がくる」が、2020 年に放送される予定であり、当市では、岐阜県や関係市町とともに各種のプロモーションに取り組んでいます。2月7日に設立した、山口市大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会においても、土産物について協議する「麒麟でかせぐ」ワーキンググループを立ち上げ活動を開始しましたが、この度、ゆかりの地のお米で造った日本酒を、ぎふ里山景観研究所が販売することになり、お披露目会を開催されます。

明智光秀ゆかりの地である当市を中心に活動する、ぎふ里山景観研究所（所長 加藤裕章 以下 研究所）は、この度、岐阜県内の酒蔵の協力で、日本酒「金鶏山（純米吟醸）日本泉酒造(株)・岐阜市」と「金鶏山（どぶろく）渡辺酒造醸・大垣市」を販売されます。研究所の加藤所長は、明智氏の主流・土岐氏と関係の深い十五社神社（山口市大桑）の神主でもあり、また、このお酒のお米は、土岐氏の最後の戦いの地となった大桑城跡のある、大桑地区で育ったお米（ハツシモ）であることから、当市としても、「麒麟がくる」関連の土産物としてPRしていきます。

名称	ぎふ里山景観研究所 新酒お披露目会
場所	十五社神社 住所 山口市大桑 2281 番地
日時	平成 31 年 3 月 6 日(水) 10 時 30 分～
主な参加者	市長、まちづくり・企業支援課長、山口市商工会長 宇野睦（山口市大河ドラマ「麒麟がくる」活用推進協議会長）、山口市観光協会会長 年楳弘之 等
主催	ぎふ里山景観研究所
備考	土岐頼芸が斎藤道三との戦いに敗れ逃げる際に、家宝の金鶏を井戸に隠したといわれます。元日の朝にこの井戸から鳴く声を聞いた者は、長生きできると言い伝えられています。この伝承から大桑城跡のある古城山の別名は「金鶏山」と呼ばれます。

**【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】**

麒麟がくるプロジェクトチームリーダー・理事兼地方創生監 柴田  
麒麟がくるプロジェクトチーム・まちづくり・企業支援課 奥村

Tel : 0581-22-6831 Fax : 0581-27-2118

Mail : machi@city.gifu-yamagata.lg.jp